

センサーを活用した 清掃事業における資源最適化

概要

デジタル化と自動化は、私たちの日常生活の多くの分野にプラスの影響を与えています。しかしクリーニングサービスはこの進化の影響をそれほど受けていないようです。改善された洗浄製品と機器を除いて、市場で入手可能な機械や最適化プロセスはそれほど多くありません。しかし、パートナーのMeroとNovotechは、「クリーニング業界が生産性の向上とコスト削減に役立つインテリジェントな技術が追いつき採用する時が来た。」と述べ、この時代遅れの洗浄アプローチに挑戦しています。

挑戦

公共施設や店舗の清掃業務は、スタッフの離職率の高さ、顧客からのクレーム対応、在庫管理など、時間的・金銭的なリソースが必要となるため、常に困難がつきまといます。例えば、石鹸やトイレトペーパーのディスペンサーがどれだけ満杯になっても、次回スタッフが施設に戻るまで新しいものに交換されます。そして、一見すると小さなことですが、時には何千ポンドもの紙製品を無駄にしていることとなります。そのため、スケジュール管理、各ビルの定期点検のための清掃員の作業分担、作業進捗の把握などが、最も困難な点として挙げられます。

パートナー

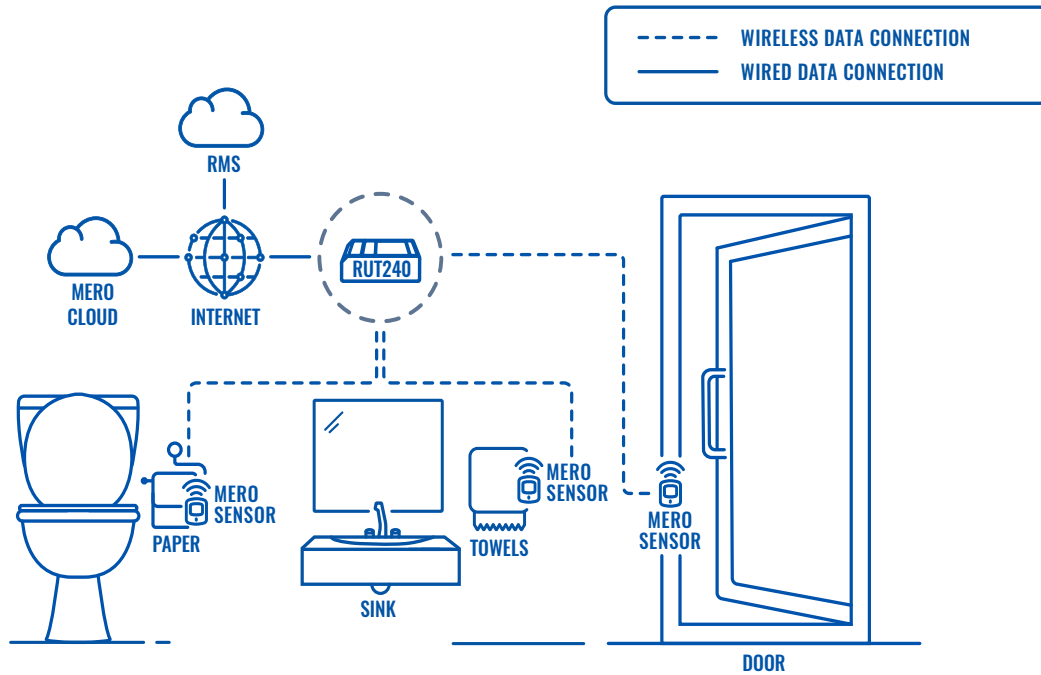
Meró

Mero Technologies (www.mero.co) は、スマートセンサー技術を搭載した商業施設管理者にインテリジェントな労働配分と資材供給を提供するIoT企業です。彼らのビジョンは、日々の建物の清掃維持をおこなう方法を最適化することです。

novotech

Novotech (www.novotech.com) は、北米のIoTハードウェア、ソフトウェアおよびサービスの主要な販売代理店のひとつです。Novotechは、すべての形態のM2MおよびIoT接続の深い経験を持ちセルラールーター、ゲートウェイ、モデム、モジュール、アンテナおよびシグナルブースタのトップメーカーとのパートナーシップを備えています。

トポロジー



ソリューション

Meroの紙センサーと入室センサーを設置すると、紙の供給と入室監視に役立ちます。設置は、ディスペンサーや壁に工業用グレードの接着剤でセンサーを接着することで、誰でも簡単におこなうことができます。特別なトレーニングを必要とせず、清掃スタッフ自身が完了するまでに30秒もかかりません。

このソリューションを非常にスケーラブルで簡単なものに行っているのは、RUT240を使用して独立したLTEネットワークを建物に持ち込むことです。RUT240はセンサーからデータを受信し、さらにMeroクラウドに安全に送信し処理します。ビルの所有者、不動産管理者または清掃スタッフは、ダッシュボードを介してデータを確認し、スタッフのスケジュールを最適化し、各エリアで廃棄物を削減するためのクリーニング製品の在庫に関する決定を下すことができます。

メリット

- RUT240は、小型で既存のインフラに簡単に統合できます。
- 迅速な導入：RUT240は4G LTEセルラールーターで、はるかに高速でより簡単でより経済的なワイヤレスセットアップを可能にします。
- 拡張が容易：セットアップは特別なトレーニングを必要とせず、建物の所有者からインターネット接続へのアクセスを得ることとは無関係です。
- リモートアクセス可能：RMSは、セントラルオフィスからデバイスに到達し、軽微な問題を解決しメンテナンスや各種更新を可能にします。

なぜテルトニカなのか？

Meroチームによると、テルトニカ製品の主な競争力は、セキュリティ、信頼性、および使いやすさです。またMero社のお客様の設置場所は北米全域に及ぶため、デバイスを一元管理できることも重要なポイントです。またMeroはテルトニカの短いリードタイムで機器を確保できることを頼りにしています。大量の在庫を抱える必要がなくなり、RUT240は既に強かにROIを後押ししています。

